

2021年12月7日
パナソニック株式会社

弊社で発生した労務問題に関する再発防止の取り組みについて

2019年、パナソニック株式会社において、業務等による過負荷とそれに起因する長時間労働が発生しているにも関わらず、会社として安全配慮義務を怠った結果、社員が亡くなるという痛ましい事案が発生しました。亡くなられた社員に謹んで哀悼の意を表すると共に、ご遺族の皆様には衷心よりお詫び申し上げます。

弊社は「ものをつくる前に人をつくる」という基本理念のもと、社会からお預かりした貴重な人材を育成するという企業としての責任を自覚し、社員一人ひとりが、それぞれの個性や能力を最大限に発揮しながら、やりがい感を持って仕事に邁進することができる会社を目指してきました。その中で、人を預かる責任者に対しては、会社・職場の目指す方向性を示し、部下と共有・共感しつつ組織を牽引するリーダーシップの発揮に加え、部下一人ひとりの価値観や人格を尊重し、心情を良く理解したうえで、仕事への意欲を喚起しながら個人目標の明確化と自己実現を支援することが重要な役割であることを徹底してきました。

しかしながら、本事案を受け、弊社が求める上司のあるべき姿の徹底と実践が十分ではなかったことを痛感し、その責任の重さを真摯に受け止め、経営陣一同、深く反省しています。ご遺族にとってかけがえのない尊い命を守ることができなかったこと、そして、弊社が社会からお預かりした貴重な人材を失ってしまったことは、決して償いきれるものではありませんが、本事案発生の原因を明確にし、弊社として再発防止に向けた取り組みを徹底して推進してまいります。

<本事案発生の原因>

【職場風土、マネジメントの問題】

- ・ 会社の期待の押し付けではなく、部下の価値観や人格を尊重し、心情をよく理解した上で、部下の自己実現を支援するという責任者／上司の役割認識が欠如していたこと
- ・ 部下の状況や日々の変化に気づかず、適切な対応を取ることができなかった上司の感度の低さと認識の甘さがあったこと
- ・ 上司や周囲に対して、何でも相談できるような職場風土や上司・部下間の信頼関係を構築することができていなかったこと
- ・ 上司が果たすべき役割と責任を実践するためのマネジメントやコミュニケーションに関するスキル教育が十分にできていなかったこと

【労働時間管理の問題】

- ・ 持ち帰り残業等、会社外での労働時間を把握する仕組みが未整備であったこと

<再発防止に向けた取り組み>

1. 風通しの良い職場風土醸成

弊社では2018年度にスタートした働き方改革・働きがい改革の取り組みの一環として、2019年度より上司と部下のコミュニケーションの内容と頻度を向上させる1on1ミーティングの仕組みを導入しています。

これは、業務のみならず日常生活も含めた悩みや今後のキャリアなどについて必要に応じて何度でも上司と部下で対話を行うコミュニケーション良化に向けた取り組みです。今後も引き続きこの取り組みを推進し、部下は悩みや本音を打ち明け、上司はそれに耳を傾けるという本来あるべき上司部下の関係をこれまで以上に強化してまいります。そして、弊社で働く全ての人にとって風通しの良い職場風土を醸成していくため、それぞれの職場でこの取り組みの更なる定着を図ってまいります。

2. 責任者／上司の役割再確認と実践スキル教育の定期的な実施

本事案を教訓として絶対に風化させないために、全ての組織責任者を対象に、責任者や上司が自らに求められる役割を再確認する機会と、その実践に向けて必要となる本音を引き出すコミュニケーションスキルや先入観、偏見など凝り固まった価値観の解消を促すための教育を定期的な実施してまいります。

3. 責任者／上司の適性を見極め

責任者に実施した教育の日常マネジメントにおける実践状況については、毎年実施する多面評価等を活用して実態確認を行い、その適性に課題がある責任者については役割を見直すというサイクルを回すことで、責任者の意識とマネジメントレベルの継続的な向上を図ってまいります。

4. 持ち帰り残業やリモートワークにおける労働時間実態の把握精度の向上

本事案発生前は、会社施設への入退館時刻によって労働時間を客観的に把握する仕組みを用いていましたが、会社施設外での労働時間を客観的に把握する仕組みはありませんでした。この点を改善し、持ち帰り残業やリモートワークにおける労働時間実態を正確に把握するため、パソコンの稼働時間（電源をON/OFFした時刻）を勤怠管理システムに連携表示する仕組みを2021年度から導入しています。今後も、個人の犠牲の上に成り立つような業務運営は徹底して排除し、全ての職場が安全で、誰もが安心して活躍できるような職場風土の醸成を経営の最優先事項として取り組んでまいります。

以上